

1. 評価結果概要表

作成日 平成20年3月15日

【評価実施概要】

事業所番号	0172902678		
法人名	社会福祉法人 友和会		
事業所名	グループホーム きらら		
所在地	北海道旭川市東光17条8丁目1番10号 (電話) 0166-33-2163		
評価機関名	タンジェント株式会社		
所在地	北海道旭川市緑が丘東1条3丁目1-6 旭川リサーチセンター内		
訪問調査日	平成20年3月14日	評価確定日	平成20年3月20日

【情報提供票より】(平成20年2月20日事業所記入)

(1) 組織概要

開設年月日	昭和(平成)18年3月30日		
ユニット数	1ユニット	利用定員数計	9人
職員数	10人	常勤	2人, 非常勤 8人, 常勤換算 3.7人

(2) 建物概要

建物構造	木造	造り
	1階建ての	~ 1階部分

(3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	28,000・31,000円	その他の経費(月額)	19,000~25,000円	
敷金	有(円) 無			
保証金の有無 (入居一時金含む)	有(円) 無	有りの場合 償却の有無	有 / 無	
食材料費	朝食	円	昼食	円
	夕食	円	おやつ	円
	または1日当たり		900円	

(4) 利用者の概要(2月20日現在)

利用者人数	9名	男性	1名	女性	8名
要介護1	2名	要介護2	7名		
要介護3		要介護4			
要介護5		要支援2			
年齢	平均 87歳	最低	73歳	最高	98歳

(5) 協力医療機関

協力医療機関名	近江谷内科・圭泉会病院・ファースト歯科
---------	---------------------

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

同一敷地内に母体法人の生活支援ハウス、デイサービスセンター、ヘルパーステーション、居宅介護支援事業所があり、地域に根ざした活動がされている中の1ユニットのグループホームです。ホーム内は広くゆったりとしたスペースで、窓も大きく採光が取り入れられ明るく清潔感が漂い、リビングでは利用者が集いトランプやゲームなどに興じています。また、吸引器の配置や感染症対策のために感染症対策キットが用意されていたり、食洗器で殺菌するなど注意が払われています。花見や紅葉見物、北鎮記念館やユーカラ工芸館、ぜぶるの丘などの外出や寿司屋さんや大雪の蔵での外食などが多くとられ楽しみごとや気晴らしのための支援も積極的に取り組まれています。

【重点項目への取組状況】

重点項目	前回評価での主な改善課題とその後の取組、改善状況(関連項目:外部4) 前回評価では、緊急時の対応についての取組みについてあげられていましたが、吸引器の配置や感染症対策のために感染症対策キットが用意されていたり、食洗器で殺菌するなど緊急時の対策が講じられています。また、食の安全についても取り組まれています。
	今回の自己評価に対する取組み状況(関連項目:外部4) 自己評価は、特に力を注ぎ全ての職員が参加して行われると共に職員の教育や研修の機会として利用されています。また、外部評価の結果については運営推進会議で改善の取組みや内容について報告されています。
重点項目	運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取組み(関連項目:外部4,5,6) 運営推進会議は、評価日現在1回実施されています。議題については 運営推進会議の目的について 事業目的及び事業方針について 開設から現在までの経緯について 外部評価を活かす取組みについて 理念とその実践について
	家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7,8) 家族が利用料を毎月持参戴くので、意見や不安に対する話し合いが日常的に行われ、運営に反映されています。また、健康状態の変化などについては、逐次電話連絡で報告され話し合われています。また、苦情等の受付窓口を明確に掲示して意見や苦情を表せる機会を設けています。
重点項目	日常生活における地域との連携(関連項目:外部3) 町内会に加入して地域との交流に取り組んだり、併設する母体法人の「夏祭り」では利用者・家族、近隣住民、地域の人達など多くの方々に参加するなど交流が積極的に行われています。また、散歩や買物など日常生活を通じて認知症に対する広報や啓発に取り組んでいます。

2. 評価結果（詳細）

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
. 理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげ職員間で共有されている。		
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	管理者と職員は、理念を共有空間に掲示して共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる。		
2. 地域との支えあい					
3	5	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	町内会に加入して地域との交流に取り組んだり、併設する母体法人の「夏祭り」では利用者・家族、近隣住民、地域の人達など多くの方々が参加するなど交流が積極的に行われています。また、散歩や買物など日常生活を通じて認知症に対する広報や啓発に取り組んでいます。		今後は、ホーム主催の行事など町内会に回覧して参加を呼びかけるなど検討されています。
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
4	7	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	自己評価は、特に力を注ぎ全ての職員が参加して行われると共に職員の教育や研修の機会として利用されています。また、外部評価の結果については運営推進会議で改善の取り組みや内容について報告されています。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
5	8	<p>運営推進会議を活かした取り組み</p> <p>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている</p>	<p>運営推進会議については評価日現在1回開催されている。委員は、家族、元市民委員会役員、専門学校講師、管理者及び職員で構成され取り組んでいる。</p>		<p>今後は、ホームの日常的な取り組みについて委員に理解され意見交換ができるように期待します。また、運営推進会議を二ヶ月に一度開催されるように期待します。</p>
6	9	<p>市町村との連携</p> <p>事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会を作り、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる</p>	<p>事業所及び管理者は、市担当者や包括支援センターとの連携の重要性については十分理解してサービスの質の向上に日々取り組んでいる。</p>		<p>今後は、市担当者や包括支援センターとのさらなる連携で、地域へ積極的に働きかけていく取り組みを期待します。</p>
<p>4. 理念を実践するための体制</p>					
7	14	<p>家族等への報告</p> <p>事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている</p>	<p>家族が利用料を毎月持参戴くので、報告や意見、不安に対する話し合いが日常的に行われ、運営に反映されています。また、健康状態の変化などについては、逐次電話連絡で報告され話し合われています。金銭管理については定期的に報告されています。</p>		
8	15	<p>運営に関する家族等意見の反映</p> <p>家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p>	<p>苦情等の受付窓口を明確に掲示して意見や苦情を表せる機会を設けています。また、家族が利用料を毎月持参戴くので、報告や意見、不安に対する話し合いが日常的に行われ、運営に反映されています。</p>		
9	18	<p>職員の異動等による影響への配慮</p> <p>運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている</p>	<p>運営者、管理者は職員の離職や異動などで利用者に影響を与えないように配慮する取り組みをしている。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
5. 人材の育成と支援					
10	19	職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	内部の研修の充実をはかりOJTや薬の効能・副作用についての研修が実施されている。		今後は、職員の段階に応じた育成に関する年間の計画を作成する取り組みを期待します。
11	20	同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワーク作りや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	同一地域のグループホームとの連携や意見交換など積極的に行われ、サービスの質を向上させていく取り組みをしている。		
.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	馴染みながらのサービス利用 本人が安心して、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐徐に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	本人が安心して、納得した上でサービスを利用するために、職員や他の利用者、場の雰囲気に徐徐に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している。		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながらか喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	利用者の過去の大事な出来事や生活歴を把握して、本人と共に支えあう家族のような関係構築に努力している。		

外部 評価	自己 評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1. 一人ひとりの把握					
14	33	<p>思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p>	<p>利用者一人ひとりの思いや意向の把握に取り組んでいる。また、入浴や食の嗜好の把握、トランプや花札などの趣味への支援、畑作業への参加など本人の希望や意向を尊重した取り組みがされている。</p>		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
15	36	<p>チームでつくる利用者本位の介護計画</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、介護支援専門員の適切な監理のもとに、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している</p>	<p>介護支援専門員の適切な監理のもとに、介護計画は作成されており、利用者、家族の希望や要望、医師からの助言、職員からの意見を取り入れ具体的になっている。</p>		
16	37	<p>現状に即した介護計画の見直し</p> <p>介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、介護支援専門員の適切な監理のもとに、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している</p>	<p>介護支援専門員が中心となって評価を毎月実施し、現状に即した介護計画の見直しが行われている。</p>		
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
17	39	<p>事業所の多機能性を活かした支援</p> <p>本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている</p>	<p>管理者である看護師が常勤しており、日々変化する利用者の状況に応じて医療連携体制が活かされている。また、通院や往診などその時々々の要望にも柔軟に対応されています。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
18	43	かかりつけ医の受診支援 利用者をよく知る看護職員あるいは地域の看護職と気軽に相談しながら、日常の健康管理や医療活用の支援をしている。	利用者をよく知る看護職員が常勤しており、日常の健康管理や医療の活用の支援がされている。また、通院や往診など適切な医療が受けられるよう支援されている。		
19	47	重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から家族の意志が確認され、職員間で共有されている。		
. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1)一人ひとりの尊重					
20	50	プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	利用者一人ひとりの誇りやプライバシーに配慮した声かけをしている。また、記録等の扱いについては個人情報の保護の取扱いをしている。		
21	52	日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	本人の思いやペースを尊重して、花見や紅葉見物、北鎮記念館やユーカラ工芸館、ぜぶるの丘などの外出や寿司屋さんや大雪の蔵での外出などが多くとられ楽しみごとや気晴らしのための支援も積極的に取り組んでいる。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら職員と利用者が一緒になって食事の準備などを行っている。また、職員も一緒に和やかに食事をしている。		特筆すべき点として、食材の購入など食の安全に配慮しながら利用者の好みや、栄養のバランスを考慮し、食事をおいしく、楽しみなものになるように工夫して利用者・家族に大変喜ばれている。
23	57	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	ゆっくりと入浴が楽しめるように一人ひとりの希望やタイミングに合わせて工夫されている。また、入浴日は週4回(月、火、木、金)に設定されている。		
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	利用者一人ひとりの生活歴が把握され、畑での野菜作りやトランプや花札などのゲームや冬祭りや飛行場見物などの外出など楽しみごとや気晴らしの支援をしている。		
25	61	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	買い物、散歩、花見や紅葉狩り、飛行場や常盤公園、ぜぶるの丘や大雪山の源泉など戸外に出かけられるよう支援している。		
(4) 安心と安全を支える支援					
26	66	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	管理者及び職員は、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
27	71	<p>災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている</p>	<p>吸引器の配置や感染症対策のために感染症対策キットが用意されていたり、食洗器で殺菌するなど緊急時の対策が講じられています。</p>		<p>今後は、日ごろより地域の人々の協力を得られるように、火災避難訓練や救急救命訓練に地域の人達も参加していただけるように働きかけを行う計画がされています。</p>
(5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	<p>栄養摂取や水分確保の支援</p> <p>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている</p>	<p>具体的な食事や水分の摂取量、栄養バランスが把握され、一人ひとりの状態に応じた対応がされている。</p>		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1)居心地のよい環境づくり					
29	81	<p>居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>利用者が気になる音の大きさや臭い、光の強さは感じられない。ホーム内は広くゆったりとしたスペースで、窓も大きく採光が取り入れられ明るく清潔感が漂い、リビングでは利用者が集いトランプやゲームなどに興じています。また、広い敷地や畑などが眺められ季節感や開放感が感じられる。</p>		
30	83	<p>居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>居室には、家族の写真や観葉植物が飾られたり、仏壇や使い慣れた家具などが持ち込まれ安心して過ごせる場となっている。また、家族も宿泊できるように取り組まれている。</p>		

 は、重点項目。

WAMNETに公開する際には、本様式のほか、事業所から提出された自己評価票（様式1）を添付すること。